

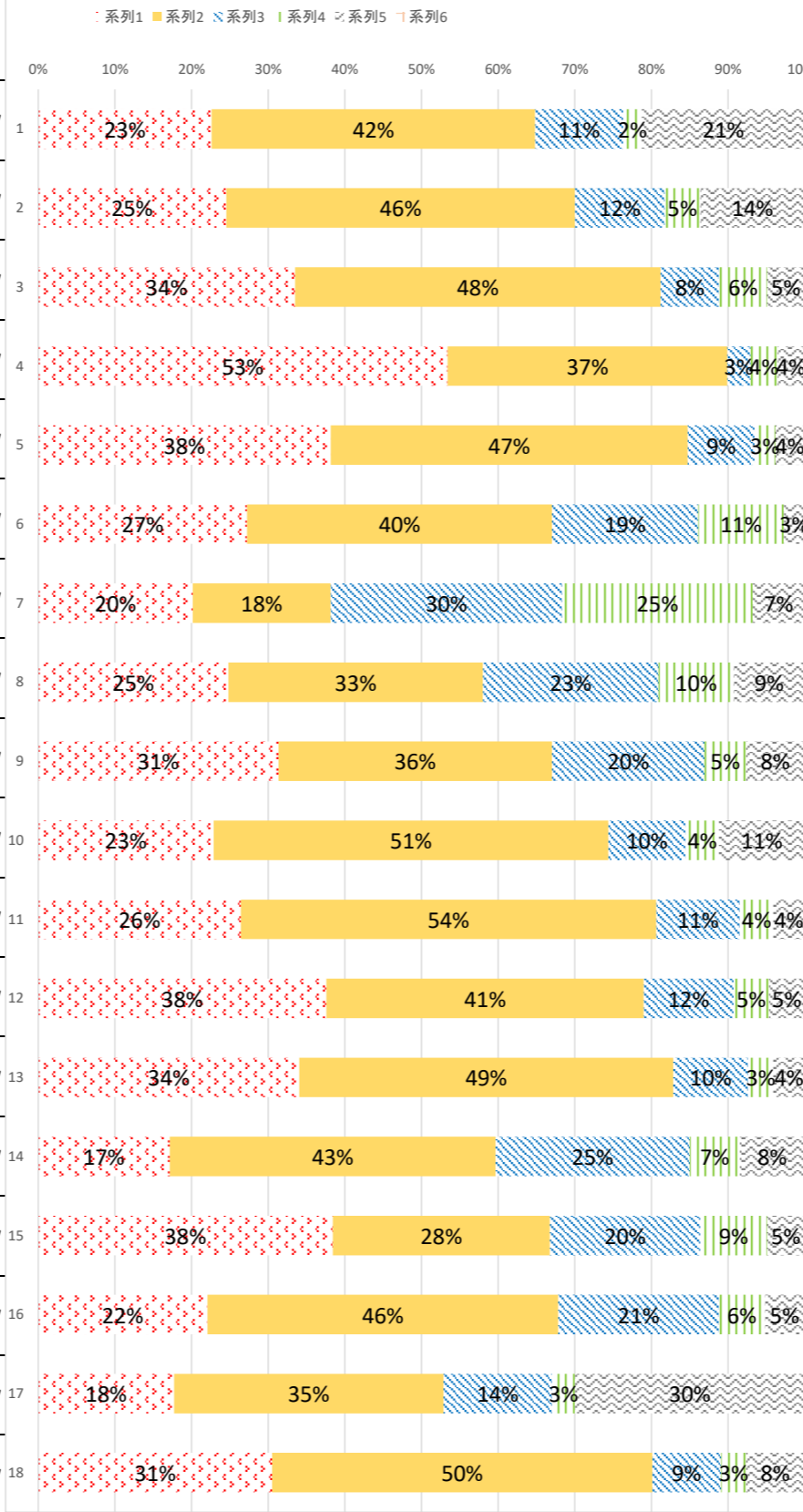
【参考資料】共通の評価項目回答集計結果

学校番号	26
学校名	鶴川第四小学校
実施年月日	2024年12月2日

共通の評価項目		1 そう 思う	2 そ う 思 う か と い え ば	3 そ う 思 わ か な い え ば	4 そ う 思 わ な い	5 無 回 答 、 そ の 他	6 ※ I 2 (4) 使 用 す る 環 境 に な い	合 計 (人)
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18	ア 社 会 現 に 開 か れ た こ の 教 育 課 程 の	①学校は、地域人材を積極的に活用した教育活動を行っている	83	155	42	9	78	367
		②学校は地域と一体となって子どもたちを育てている。	90	167	43	17	50	367
		③学校は、保護者や地域の方に対して情報発信をしている。	123	175	28	23	18	367
		④学校は、保護者会や学校公開、学校行事などで、教育活動を公開している。	196	134	11	13	13	367
	イ 確 かな 学 力 の 育 成 に 関 す る こ と	①お子様は、各教科の基礎的・基本的なことが身に付いてきている。	140	171	32	10	14	367
		②お子様は、宿題や家庭学習に積極的に取り組んでいる。	100	146	70	41	10	367
		③お子様は、学校で すすんで読書をしている。	74	66	111	91	25	367
		④お子様は、英語学習に楽しく取り組んでいる。	91	122	84	36	34	367
		⑤お子様は、ICT（学習機器）を積極的に活用している。	115	131	73	20	28	367
	ウ 豊 か な 心 の 涵 養 (心 の 教 育 及 び 生 活 指 導 含 む)に 関 す る こ と	①学校は、いじめ防止や体罰防止に取り組み、子供の人権を大切にしている。	84	189	37	16	41	367
		②お子様は、学校のきまりや家庭でのきまりを守っている。	97	199	40	16	15	367
		③お子様は、あいさつをきちんとしている。	138	152	43	17	17	367
		④お子様は、交通事故防止や不審者対応などの安全意識が身に付いている。	125	179	36	12	15	367
		⑤お子様は、ICT(学習機器)、スマートフォンなどによるネットマナーが身に付いている。	63	156	93	24	31	367
	エ の 工 育 成 健 に 関 か す る 体 こ と	①お子様は、日常的に、運動やスポーツ（遊びや部活動を含む）に積極的に取り組んでいる。	141	104	72	32	18	367
		②お子様は、食に関する知識や望ましい食習慣、生活習慣が身に付いている。	81	168	77	22	19	367
	オ い つ し て い て い る こ の 学 校 保 護 者 の 者 の 現 状 が 感 に お か す る こ と	①学校は、真光寺中学校と連携して教育活動に取り組んでいる。	65	129	52	11	110	367
		①学校は、校内整備や校内美化に取り組んでいる。	112	182	33	12	28	367

配布数	回収数	回収率	記名回答数	記名回答率
472	367	77.8%	370	100.8%

保護者向けアンケート「共通の評価項目」集計結果グラフ



自由記述でいただいたご意見とそれに対する学校からの回答

○学校生活について

・先生や親のいない通学路で、「死ね」「消えろ」「殺す」と言ったり、同級生を蹴飛ばしたりする児童がいます(子どもたちから聞いたり、私も目にすることがあります)。大人が見ていないからいい、という概念が身につけてきているのが悲しいな、と感じています。先生、親の前ではいい子、問題ない子。見てないところで暴言暴力が一番危険なので、なぜ良くないのかを、大人も子どもも考える機会があればいいな、と思います。

・男子トイレで強さ比べ的な馬鹿馬鹿しいいじめが流行しています。何もしていない子にいきなりお腹や胸をパンチしている男子が多数います。男性教員は見回り強化をして下さい。いつも事が起こっていてもふざけているだけと見て見ぬ振りはやめて頂きたいです。その被害者が我慢出来なくなってからの報告は腹立たしいです。加害者を庇い被害者が泣き寝入りはいい加減にやめて欲しいです。アンケートといいつつ強制的に 子供の名前を記入させての投稿となりこのアンケートも不愉快です。

(学校からの回答) 全校朝会や学級活動、道徳の時間だけでなく、普段の生活の中で暴言・暴力について指導をしているところですが、なかなか身に付いていないのが実態だと感じております。引き続き指導していきますので、気になることがございましたら、いつでも学校までご連絡ください。

また、ご記名いただきありがとうございます。個別対応が必要な案件に対して、しっかりと対応していくために名前を記入いただいております。ご意見を参考にさせていただきます、記名の有無については来年度の課題とさせていただきます。

○学校統合について

・鶴三小との合併前に一緒に授業をやるとか、顔合わせの回数をもう少し増やせるといいなと思いました。それと合併後の登下校に遠い子たちは不安を抱えている子が多いと思うので、対策がされているのか心配です。

(学校からの回答) 今年度は各学年一回、鶴三小との交流活動・授業を行いました。教科の学習として時間を確保することは難しいので、来年度も学年ごとに同程度行えるよう、鶴三小と調整しております。

また、新校の登下校につきましては町田市教育委員会学務課が対策を検討しております。ご不安な点につきましては個別にご相談ができますのでお問い合わせください。

○学校からの情報発信について

・classroomで学校での活動の様子をみることができるのは、先生方のご苦労が多いと思いますが、親には貴重な機会だと思っております。

(学校からの回答) 学校からの情報発信の手段は学校だよりや学年だより、HP、classroomなど様々ありますが、それぞれに一長一短があります。発信できる情報にも違いがあり、内容によって手段を変えています。なるべく多くの皆様に本校の教育活動を知ってもらえるよう発信していきます。

○鶴四まつりについて

・鶴四まつりの保護者不参加についてPTAでも議論しました。理由をきちんと発信してもらえれば理解できるという意見がとて多かったです。また、仕事を休んでしまっていたという意見もありましたので、できる限り早い段階で方針決定していただき発信をしていただければフラストレーションは貯まらないのではないのでしょうか。

(学校からの回答) 鶴四まつりの保護者参観についてご意見をいただきました。来年度については児童の学習の場を十分に確保することを最優先に考え、今年度同様に児童のみの活動とし、平日での開催を検討しております。明確になり次第、早期にご家庭へ通知いたします。これからも児童のよりよい成長のため、保護者の皆様と協力して様々な学習活動を進めていけるよう努めてまいります。

その他にも、様々な視点からご意見・ご要望をいただきました。内容を真摯に受け止め、今後の教育活動を展開する貴重な資料とさせていただきます。